

EUREKA	太陽フィラメント磁場構造の診断	山崎大輝	714
天球儀	天文観測実習における教育効果の調査： 東京電機大学の事例	樋口あや	720
林忠四郎賞	すばる精密宇宙論の実現までの道のり	高田昌広	730
日本天文遺産	歴史や関連遺産の継承と新たな価値の創造	原浩之	740
天文教育普及賞	本づくり六十余年—101歳，本邦皆既日食を夢見て	阿部昭	742
シリーズ：2040年代のスペース天文学へ	2040年代におけるスペースVLBI天文学の展望	秋山和徳・本間希樹	747
年 会	日本天文学会2025年春季年会のお知らせ		757
寄贈図書リスト			764
月報だより			764
2024年（第117巻）総目次			

【表紙画像説明】

2024年8月末のすばる主焦点多天体分光器 Prime Focus Spectrograph の試験観測中に撮られた夜光のスペクトルの画像。12台の全分光器が揃った観測の結果であり、横軸は波長範囲380～1260nmを表し、縦軸は約2400本のスペクトルを表している。色の違いは検出器上での光子のカウントの違いを表す。上部の四角は、色ごとに異なる大気中の分子による輝線の位置を表す。（PFSプロジェクト提供）